

文字数 35、行数 30 に設定する。余白は左右それぞれ 25mm にする。

「表示」⇒「ルーラー」⇒（ルーラーをクリック）

2013年〇月〇〇日

①ヘッダーに日付を入れる
②フッターにページ番号を入れる
「挿入」⇒「ページ番号」

GDP の定義

ルーラー左 1 行目インデントを 1 字下げる

①ルビ(ふりがな)を打つ範囲指定「ホーム」⇒「⁷並

学籍番号〇〇

氏名〇〇

コメント [S1]: ①フォント 14、中央揃えにする。本文のフォントは 10.5 にする。
「ホーム」⇒「フォント」「14」

GDP¹は国内総生産^{こくないそうせいさん}といい、一定期間内に生み出された付加価値の合計のことである。一国の経済活動を総合的に把握する指標であり、GDP の伸び率を経済成長率という。

付加価値とは、人間が生産や消費などの活動を行うことによって生み出された価値のことをいう。たとえば喫茶店のホットコーヒーの原価はコーヒー豆や砂糖などで、店にもよるが 1 杯あたり 100 円程度である。そのホットコーヒーの販売価格が 400 円であったとすると、原価との差額の 300 円が付加価値になる²。この 300 円は喫茶店の店員がコーヒーを運んだり片づけたりした労働に対する報酬になる。

コメント [S2]: ①最初の行のインデントを字下げ 1 に設定する。
「ルーラー」⇒（上側インデントを 1 文字ずらす）
②脚注を入れる(フォントは 9)。
「参考資料」⇒「脚注の挿入」

世界の GDP は以下のとおりである。日本の GDP はアメリカの $\frac{1}{2}$ 以下である。

コメント [S3]: ①分数の挿入
「挿入」⇒「数式」⇒「分数」

表 諸外国の GDP (2009 年購買力平価、数字は US ドル)

国名	GDP (十億ドル)	一人当たり GDP (ドル)
アメリカ合衆国	11,357	36,936
日本	3,355	26,309
中国	7,380	5,529
EU (16 カ国)	8,495	25,815
韓国	1,142	23,436
ロシア	1,530	10,783

① 文字の均等割り付けや行の幅 (10mm) を設定してください。
「ホーム」⇒「段落」⇒「A」

(出所: OECD データ 2000 年基準)

¹ GDP とは、Gross Domestic Product の略である。
² つまり、(付加価値 = 販売価格 - 原価) で表される。

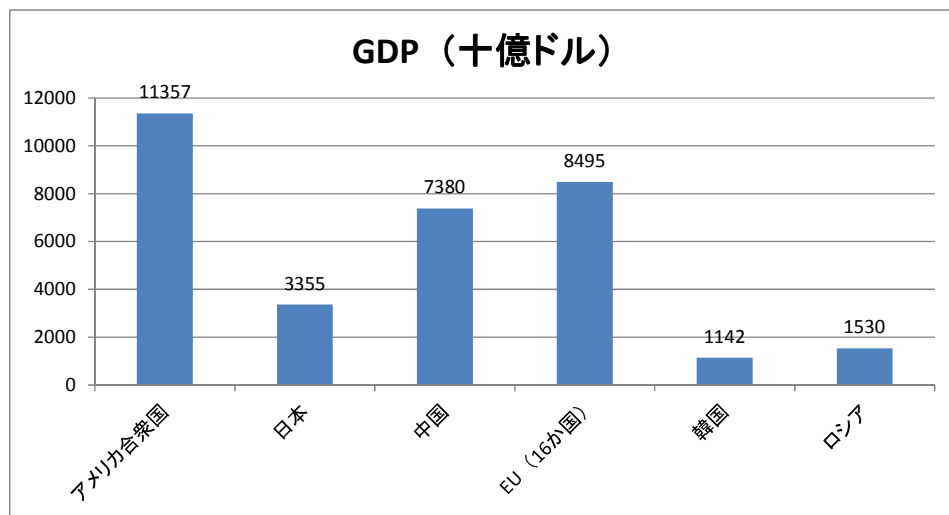


図 諸外国の GDP

ここで扱った GDP の値は、購買力平価³に基づくものであるため、実際の為替レートから導出される GDP と値が異なる。

以上

³ 購買力平価とは、実際の商品の価格から導出される通貨の交換レートである。日本の場合は、為替レートに比べて円安になる傾向がある。